

ナガスクジラ

分類：鯨目 ヒゲ鯨亜目 ナガスクジラ科(哺乳類)
 学名：*Balaenoptera physalus*
 英名：Fin whale

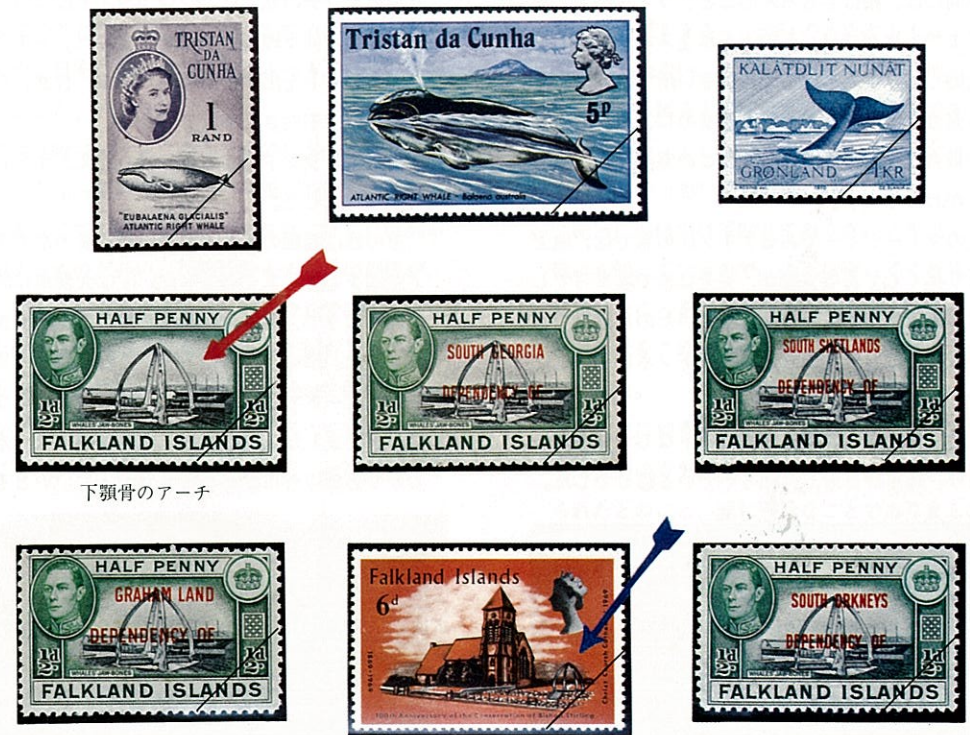
全世界の熱帯海域を除いた海洋に分布、回遊する。沿岸性ではないので内海に入る事はない。体型は典型的な紡錘形で敵は臍まで延びて50~60本ある、体色は背部が黒色又はチョコレート色をおびた黒色で、腹部は白色、胸鰭から臍の方向に刷毛ではいたような2条の黒帯及尾部中央から肛門に向かって1条の黒帯がある。頭部斜後方にV字型の淡色の部分及眼から後上方に向いている淡色線と共に本属の顕著な特徴となっている。下顎外面の色は左右対称で左側は黒色、右側は白色である。游泳速力は通常5ノット、逃走時20ノット以上、潜水するときには尾鰭を空中に出す事はなく、深潜水時の深さは300m以内と考えられる。噴気の高さは6~10m、食餌は小甲殻類、オキアミ類、カラヌス類、ミシシ類を好んで捕食する。



セミクジラ

分類：鯨目 ヒゲ鯨亜目 セミクジラ科(哺乳類)
 学名：*Eubalaena glacialis*
 英名：Right whale, Black right whale

南半球では南緯20度以南から南緯50度にかけての海域、北太平洋、北大西洋では北緯20度以北で北極海でも発見される。全身黒色で腹部には種々の白斑のある個体が多い。良く肥満していて全長18m、頭部は大きく全長の1/4を占める。上顎は前肢(胸鰭)の斜め上方にある眼部より前方にアーチ状に延び、幅の広い下顎がこれを覆っている。外部よりの大きな特徴としては、背鰭のない事及上顎先端にはボンネットと呼ばれる異常増殖した皮膚の隆起が見られる事である。潜水は浅く50mの深さを10~20分程度。左右の鼻腔から2本の噴気を上げるが、長ハート形を2つに分割したように見える。食餌は殆ど小甲殻類のカラヌス類(*calanus*)のみに限られているようである。游泳速力は移動時2~3ノット、逃走時5ノットと速力の遅い事が原因して、最初に捕獲の対象となった種属である。



下顎骨のアーチ

下顎骨のアーチ